

葛西聖司のそこまできくの？ 楽屋ナイショ話★

ゲスト：中村橋吾

「歌舞伎とおしゃべりの会」では、歌舞伎をさまざまな角度から楽しむ講座を開催しています。

今回のゲストは、歌舞伎役者の中村橋吾さんです。橋吾さんには、これまで「ひとり歌舞伎」の企画で何度かご出演いただいておりますが、お話をじっくり伺う機会は今回が初めてです。

聞き手は、楽しい古典芸能解説でおなじみの葛西聖司さんです。これまでの役者人生やこれからの展望、さらには楽屋でしか聞けない貴重なエピソードまで、橋吾さんの魅力が詰まった2時間。セリフや動きなどの実演もあるかも？ どうぞお楽しみに！

令和8年 9月20日(日)

可児市文化創造センター ala・映像シアター
13:30~15:30 (13:00開場)

チケット料金

全席指定 1,000 円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

発売日

令和8年8月1日(土) 9:00

※電話予約は翌2日(日) 9:00



▼ チケット取り扱い

可児市文化創造センター ala・インフォメーション
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 3433-139

Tel.0574-60-3050

9:00-19:00 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み

なかむら はしご
■ ゲスト：中村 橋吾
歌舞伎役者 屋号「成駒屋」

一般家庭から歌舞伎の世界に入るため、平成 10 年国立劇場第 15 期歌舞伎俳優研修生となり、平成 13 年中村橋之助(現・中村芝翫)に入門。平成 25 年名題昇進。歌舞伎座を中心に全国の劇場、海外公演にて活躍。振り付け、立師(タテ)としても活動。平成 20 年より、歌舞伎の動きを取り入れた書籍「なりきり歌舞伎体操」(湯浅景元監修・ホブラ社)のモデルを務め、「歌舞伎」「和」からの<学び>をテーマにした体験型ワークショップの講師として全国で活動。

平成 30 年よりカリフォルニアブルー協会 初代ブランドアンバサダー。テレビ CM 出演など、活躍の場を広げている。

【受賞歴】
平成26年第20回日本俳優協会奨励賞受賞
平成30年10月国立劇場奨励賞受賞
令和元年10月国立劇場奨励賞受賞



かさい せいじ
■ 講 師：葛西 聖司

東京都生まれ。NHK アナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、セミナーなどを全国で展開。執筆活動も続けている。地芝居大國ぎふ応援大使、早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンター講師、日本演劇興行協会理事

【著書】
「僕らの歌舞伎」(淡交社)
「文楽のツボ」(NHK出版)
「名セリフの力」、「ことばの切っ先」(展望社)
「教養として学んでおきたい能狂言」、「教養として学んでおきたい歌舞伎」(マイナビ新書)

ほか



© 山口直也

▼ お問い合わせ

可児市文化創造センター ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp> TEL.0574-60-3311

9:00-22:30 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み

▼ 公演ウェブサイト



※サービスの詳細は
アラ web ページをご覧ください。